

平成 18 年度一般会計予算の上半期における執行状況（概要）

平成 18 年 9 月 30 日現在(上半期)における一般会計の予算規模は、18,375,178 千円(繰越明許費を含む)で、前年同期の 17,736,870 千円と比較しますと、638,308 千円の増となっています。

この予算を執行するに当たっては、

- (1) その経費が既に執行の時期にきているか
- (2) 内容や方法は適切であるか
- (3) 予定された特定財源の確保の見通しはどうか

などについて十分留意し、経費の効率的運用と収支の均衡に努めています。

9 月末日における収入済額は、8,108,7416 千円で、前年同期 8,349,176 千円と比較しますと、240,435 千円の減となっています。

収入済額の大半は市税 2,537,161 千円、地方交付税 3,468,651 千円及び国庫支出金 827,894 千円等が主なもので、また収入済額の調定額に対する収入率は、73.5% (前年同期 66. 6%)、予算現額に対する収入率は、44. 1% (前年同期 47. 1%)となっています。

一方、歳出の執行額は、5,989,215 千円で、前年同期 6,472,823 千円と比較しますと、483,608 千円の減で、執行率 32.6% (前年同期 36. 5%)となっています。